

# 2008年5月期中間決算概況

## 住江織物株式会社

URL <http://suminoe.jp/>

証券コードNo3501 東証・大証一部

<本資料に関する注意事項>

本資料記載の予想は、将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる場合があります。

## 目次

- P. 1 .. 表紙
- P. 2 .. 目次
- P. 3 .. 2008年5月期中間業績について  
(連結業績・事業セグメント内訳・B/S C/F・業績の推移)
- P. 8 .. 2008年5月期通期見通しについて
- P. 9 .. 配当・資本政策および設備投資
- P. 10 .. 中期経営計画「ACTION-2008」概要
- P. 11 .. 自動車内装材 海外展開について
- P. 15 .. トピック  
環境にやさしい商品(インテリア)  
" (自動車・車両内装材)
- P. 17 .. 営業実績
- P. 21 .. 会社概要

## 2008年5月期中間 (07/6~07/11)業績

(単位:百万円)

【連結】	前中間	当中間	前期比 (増減額)	前期比 (%)	期初計画	計画比 (%)
売上高	38,698	40,919	2,221	105.7%	39,000	104.9%
営業利益	1,116	1,266	150	113.5%	1,120	113.0%
営業利益率	2.88%	3.10%			2.87%	
経常利益	1,279	1,253	△26	97.9%	1,280	97.9%
経常利益率	3.31%	3.06%			3.28%	
当期純利益	2,372	612	△1,760	25.8%	700	87.4%
当期利益率	6.13%	1.50%			1.80%	

### 連結売上高は

前年同期比22億円増の409億円

【売上高】

自動車内装関連は国内、海外ともに売上高が拡大、インテリア事業も堅調に推移したため22億円の増収となった。

### 連結営業利益は

前年同期比1.5億円増の12.6億円

【営業利益】

原材料値上げによるコストアップや減価償却制度の変更(残存価額廃止)に伴う償却費用の増加などを、国内製造拠点の生産効率の向上や海外子会社の改善等で吸収、前年同期比、期初計画比ともにクリアし、12.6億円(前年同期比1.5億円増)となった。

【経常利益】

営業外収益は前年同期比△1億円、持分法適用会社損失は前年同期比6千万円増などにより、12.5億円(前年同期比26百万円減)となった。

【当期利益】

前中間期に実施した繰延税金資産計上の影響で(前中間期の中間純利益増加要因)、当中間期は前年同期比17.6億円減の6.1億円となった。

3

【単独】	前中間	当中間	前期比 (増減額)	前期比 (%)	期初計画	計画比 (%)
売上高	27,481	28,295	814	103.0%	27,000	104.8%
営業利益	671	713	42	106.3%	600	118.8%
営業利益率	2.44%	2.52%			2.22%	
経常利益	1,021	991	△30	97.1%	800	123.9%
経常利益率	3.72%	3.50%			2.96%	
当期純利益	2,376	575	△1,801	24.2%	500	115.0%
当期利益率	8.65%	2.03%			1.85%	

## 連結業績の事業セグメント別内訳

(単位:百万円)

【売上高】	前中間	当中間	前期比 (増減額)	前期比 (%)
インテリア	18,378	18,756	378	102.1%
自動車・車両	17,049	18,792	1,743	110.2%
その他	3,270	3,370	100	103.1%
合計	38,698	40,919	2,221	105.7%

【営業利益】	前中間	当中間	前期比 (増減額)	前期比 (%)
インテリア	498	480	△18	96.4%
自動車・車両	1,089	1,314	225	120.7%
その他	289	235	△54	81.3%
消去	△760	△764	△4	
合計	1,116	1,266	149	113.4%

### 【インテリア事業】

前年同期比3.7億円増収、2千万円減益

2007年6月に施行された改正建築基準法により住宅着工件数が急減し、建築資材、内装材市場に影響が出ているなか、リサイクルタイルカーペット「SG-300」や、自社生産しているペットボトル再生ポリエステル長繊維「スミロン®」を使ったラグマット、「空気を洗う壁紙®TF-V」といった環境に配慮した商品を積極的に拡販したことにより、売上高は前年同期比3.7億円の増収となった。一方利益面では、原油価格高騰による、引き続き原材料コストの上昇や、積極的な拡販に伴う販売経費の増加により前年とほぼ同額であったが、当期より固定資産の残存償却費用が発生したため前年同期比2千万円の減益となった。

### 【自動車・車両内装事業】

前年同期比17.4億円増収、2億2千万円増益

自動車内装分野では、創業以来のコア商材であるカーペットを中心に国内市場の売上高が7億円増加、海外市場では設立5年目の米国子会社が売上を伸ばし、また中国子会社もシート表皮材と天井材の生産が着実に伸長したため、10億円の増収となった。車両内装分野では、新型新幹線N700系にシート表皮材を始め、リサイクル性に優れたポリエステルシートクッション等を納入するなど、JR各社・私鉄向けの売上高が堅調に推移したため増収となった。利益面では、原材料コストの上昇や事業拡大に伴う販売経費の増加を、業務構造の改革や生産効率の向上等で吸収、海外子会社のマイナスも改善したため、2億2千万円の増益となった。

### 【その他事業】

前年同期比1億円増収、5千万円減益

OEM事業やホットカーペット事業等が堅調に推移したものの、原材料コスト上昇などにより増収減益となった。

4

# 連結B/S・連結C/F

(単位:百万円)

連結 B/S	前中間	当中間
<b>総資産</b>	79,390	<b>78,356</b>
現預金	6,098	<b>6,005</b>
売上債権	21,828	<b>23,156</b>
棚卸資産	9,413	<b>9,884</b>
その他の流動資産	3,248	<b>3,445</b>
固定資産	38,803	<b>35,866</b>
<b>総負債</b>	49,826	<b>49,450</b>
短期借入金および 一年以内償還社債	12,648	<b>9,949</b>
長期借入金・社債	3,269	<b>5,588</b>
その他の負債	33,909	<b>33,913</b>
<b>純資産</b>	29,563	<b>28,905</b>
資本金	9,554	<b>9,554</b>
資本剰余金	2,652	<b>2,652</b>
利益剰余金	5,897	<b>6,472</b>
その他の純資産	11,129	<b>9,925</b>
少数株主持分	331	<b>302</b>

連結 C/F	前中間	当中間
営業活動によるC/F	△262	<b>9</b>
投資活動によるC/F	△580	<b>△198</b>
財務活動によるC/F	△1,271	<b>△553</b>
換算レート変動の影響	27	<b>1</b>
期中の増減額	△2,086	<b>△740</b>
期首の現金残高	8,184	<b>6,746</b>
期末の現金残高	6,098	<b>6,005</b>

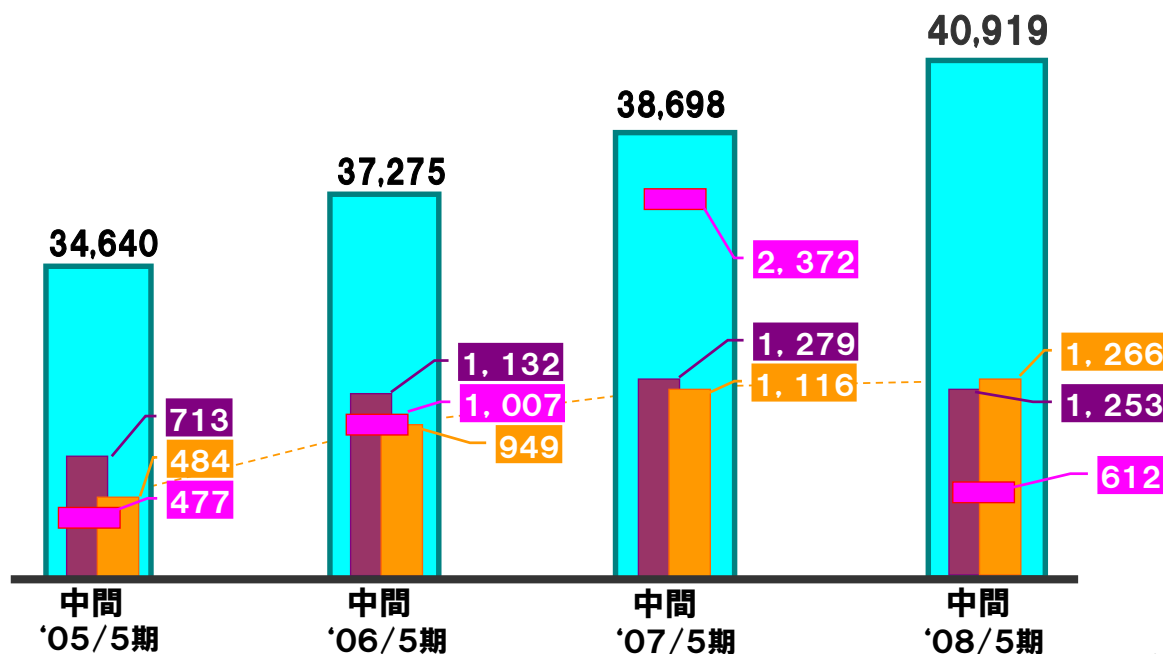
国内市場および米国で自動車内装材の売上高増により売上債権、棚卸資産も前年同期より増加。

有利子負債を前中間期159億円(前期末157億円)から155億円へ圧縮。中期経営計画最終年度(09年5月期)までに150億円を目指す

# 連結業績の推移(中間期実績)

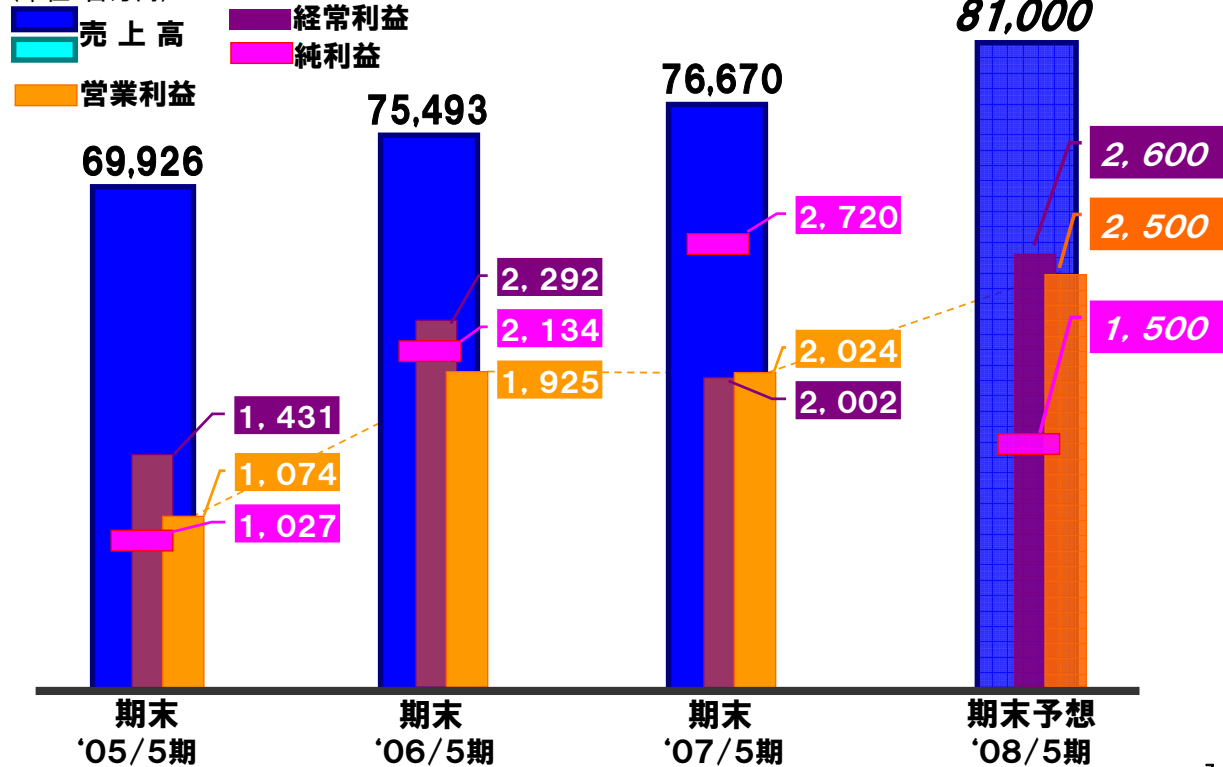
(単位:百万円)

■売上高 ■経常利益  
■純利益  
■営業利益



## 連結業績の推移(期末実績・今期予想)

(単位:百万円)



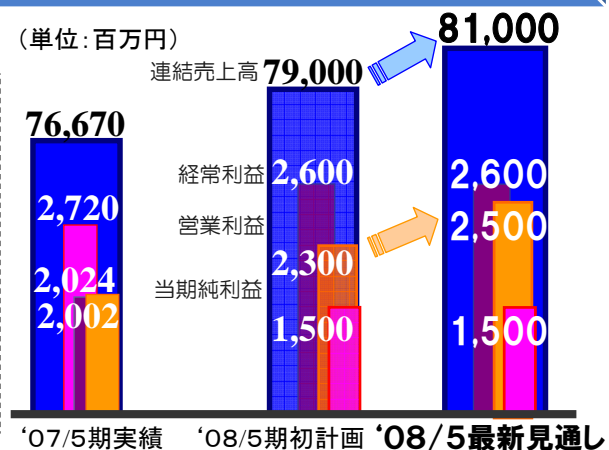
7

## 2008年5月期通期見通し

(単位:百万円)

### 08年5月期 通期見通し

- 連結売上高 810億円
- // 営業利益 25億円
- // 経常利益 26億円
- // 当期純利益 15億円



### 連結売上高は前年同期比43億円増の810億円、営業利益25億円へ

【売上高】米国サブプライムローン問題に起因する景気後退懸念や改正建築基準法による住宅着工件数の急減の影響が予想されるが、海外市場では北米を中心に前年同期比25億円増、国内市場で同18億円増を予想、43億円増の810億円を目指す。海外売上高比率は6%から10%へ拡大の見込み。

【営業利益】原材料値上げによるコストアップ、業容拡大による販管費増加、減価償却制度の変更に伴う残存簿価償却費用等の利益圧迫が考えられるが、環境対応型商品などの差別化商材を積極的に投入、また、生産効率の向上や海外事業の収益化による改善等により営業利益増益を目指す。売上高営業利益率は3%台へ。

【当期純利益】前期に実施した繰延税金資産計上の影響で(前期の当期純利益増加要因)、当期は前期比12億円減となるが、期初計画額どおりの15億円の見込み。

8

## 2008年5月期 配当・資本政策および設備投資

### ■配当および資本政策について

- 株主配当・・・1株につき中間配当2円50銭、年間5円（前年通期5円）を予定。
- 自己株式の取得・・・1株当たりの株主価値向上と、経済情勢の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を目的として、自己株式の取得を07年8月の取締役会にて決議。取得株数の上限1,000,000株、取得価額総額の上限300,000,000円とし、07年8月31日より08年2月29日までに市場にて買付の予定。07年12月20日までに869,000株（取得総額240,829,000円）を実施済みです。

### ■設備投資について

#### ○車輦用ポリエステルシートクッション製造ライン【1億円】

リサイクル性に優れた車輦用ポリエステルシートクッションの製造設備を大阪工場内に新設、現在本格稼動となっております。今後、鉄道各社への開発・性能試験対応強化を図ると共に、内製化を推進します。



#### ○米国STAの製造基盤強化【5億円】

フロア材製造設備・・・3億円 自動車内装材生産の北米拠点であるSTAに、3ライン目となるカーペット製造設備を増設、型抜、裁断、縫製加工ラインなどのフロアマット生産設備も新設しました。

シート表皮材製造設備・・・2億円 シート表皮材やトリム部品の受注拡大を受け、下期に製造設備増設を予定しております。



フロアカーペット製造ライン

#### ○IT環境整備に向けた情報投資【4億円(当期2億円・来期2億)】

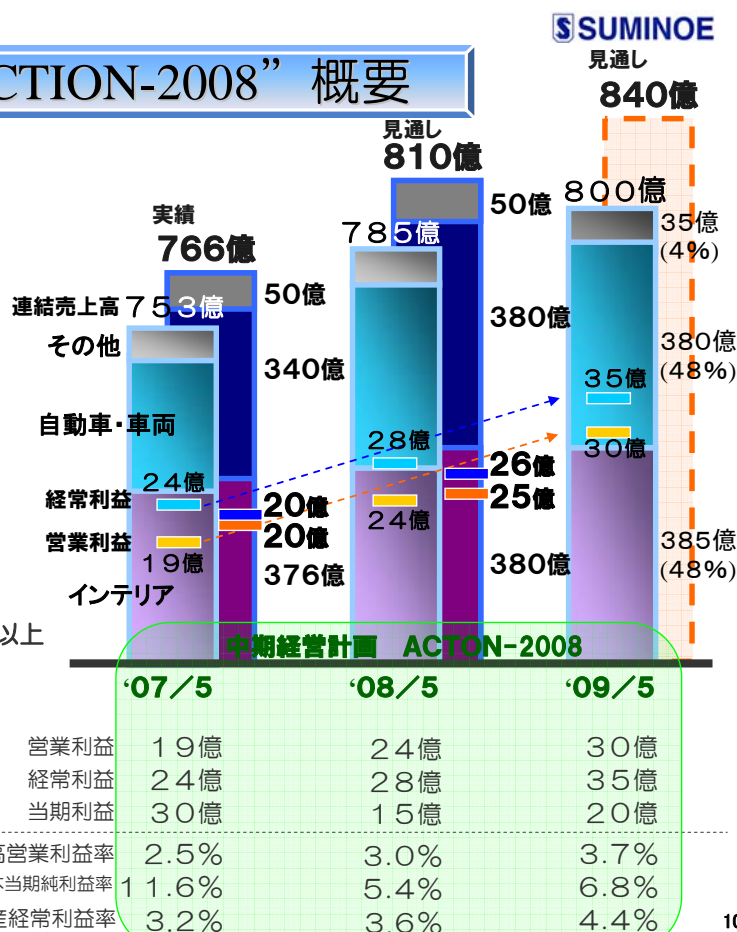
決算早期化とより高度なグループ経営を目指し、グループ全社に共通の経営管理システムを導入中です。09年5月期の運用開始を予定しております。

## 中期経営計画“ACTION-2008”概要

中期経営計画“ACTION-2008”は、「事業体質の強化」と「収益基盤の拡充」を基本方針とし、**最終年度2009年5月期の連結売上高800億円を最終目標に2006年6月よりスタートしました。**  
 ⇒08年5月期で売上高800億円は達成の見込み

### 【主な目標】

- 「インテリア内装資材」と「自動車・鉄道 車輦内装資材」の比率を50%：50%  
⇒08年5月期で達成の見込み
- 09年5月期までに営業利益率3.5%以上  
⇒08年5月期で3%台へ
- 09年5月期までに売上高に占める海外売上高は10%以上  
⇒08年5月期で10%の見込み
- 3年間で20億円の有利子負債圧縮  
⇒当中間までに15億円を圧縮
- 自己資本比率38%へ



## 自動車内装材 海外展開について

北米の重要拠点であるSTAでは、カーペット製造設備を中心に積極的に設備投資をしており、さらに受注が拡大しているシート表皮材の製造加工設備も増強の予定です。中国の生産拠点であるSPMもシート表皮材の生産設備を段階的に導入し、中国における日系自動車メーカーへの内装材供給拠点として体制強化を図っております。

### ■受注急拡大を受け、STA、SPMともに増資決定

好調な受注状況による事業急拡大のなか、資金需要の急増と追加設備投資のため、自動車内装材の最重要拠点である北米STAと中国SPMに増資を行います。

- 北米STA 10,000,000ドル増資し、30,000,000ドル(33億円)へ
  - 中国SPM 2,500,000ドル増資し、7,500,000ドル(8億2千5百万円)へ
- (住江の出資比率は59%、中国パンフィック社33%、丸紅8%)

### ■米国ロサンゼルスにデザイン事務所開設

米国における自動車メーカーデザイン部門との連携を密にし、開発業務の迅速化と効率化を図り、STAの事業拡大を促進するため、カルフォルニア州ニューポートビーチにデザイン事務所を開設いたしました。



### ■インド市場開拓に向け、現地企業と業務提携

拡大するインド自動車市場において、インドALPS社と業務提携いたしました。今後、インドでの自動車内装材の製造に関する技術協力を開始、インド市場での販路開拓を進めてまいります。

## 北米拠点STAの業績進捗状況

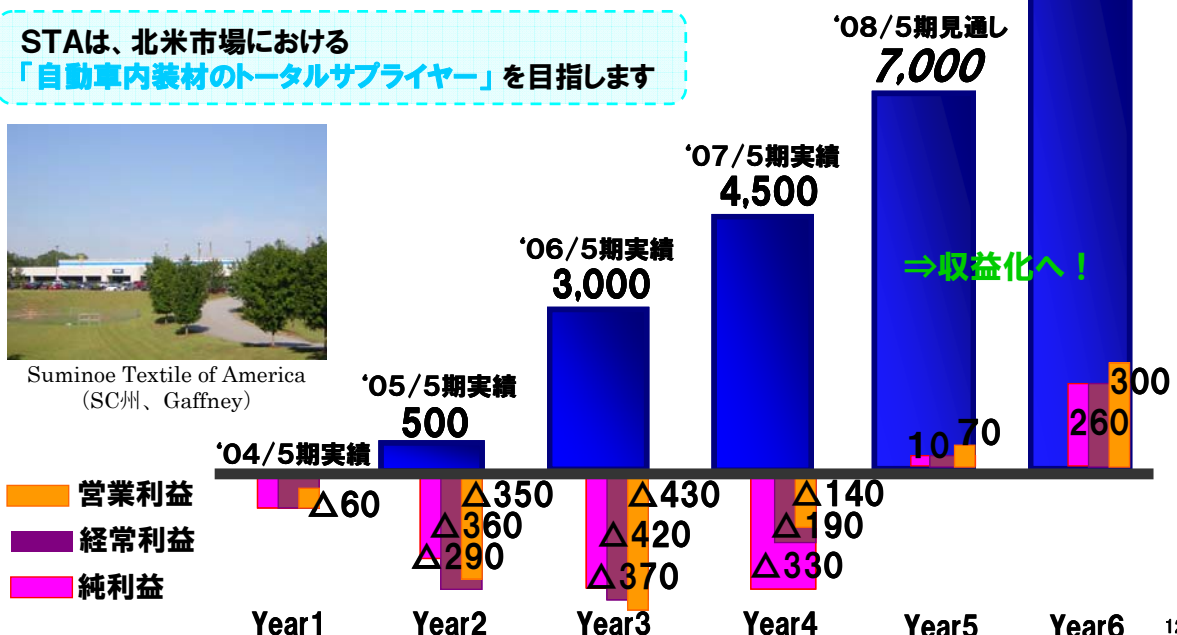
設立当初50名前後だった従業員も現在200名まで増員、北米における自動車内装材需要を受け、新たな資本注入や設備増設、日本からの技術支援など、積極的な事業拡大を推進しております。設立5年目の当期に収益化を果たします。

(単位:百万円)

STAは、北米市場における「自動車内装材のトータルサプライヤー」を目指します

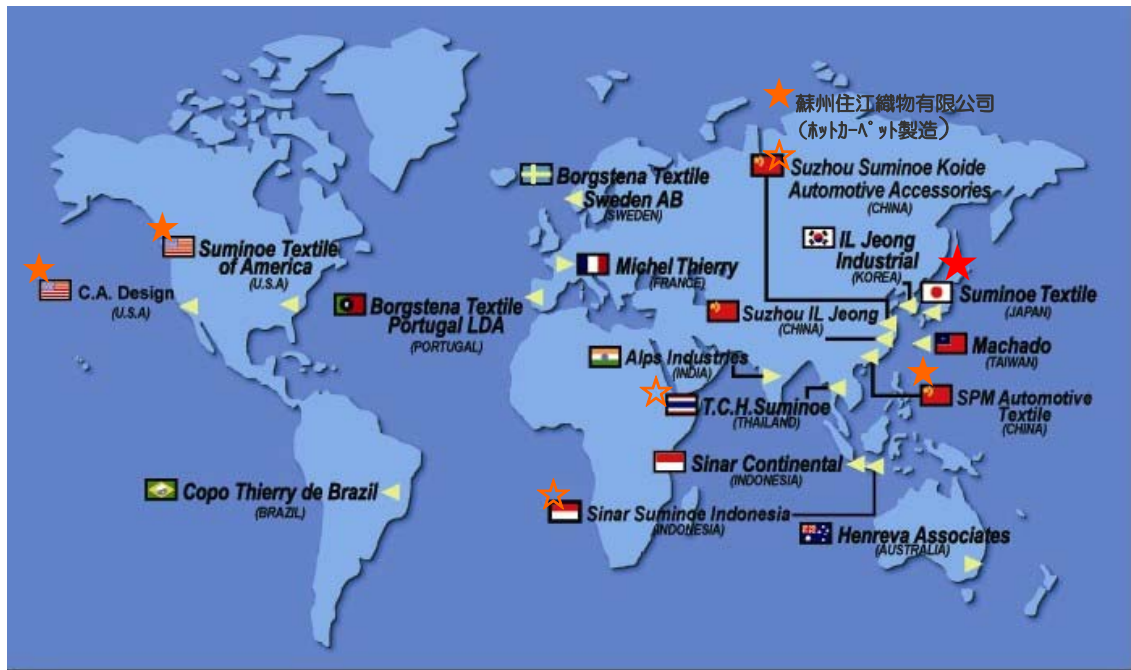


Suminoe Textile of America (SC州、Gaffney)



## グローバルに展開する 供給体制

北米STA、中国SPMをはじめ、世界各地にグループ会社や提携企業によるグローバル生産供給体制を構築しております。今後も積極的に強化していく予定です。



★・・・連結子会社    ☆・・・持分法適用関連会社

## 国内外の主なグループ会社



※持分法適用関連会社

## 環境にやさしいインテリア商品

エコマークの新認定基準を業界で初めてクリアしたリサイクルタイルカーペット「SG-300」に続き、エコマーク認定OAフロア「SEライトN/NK」を新たに発売しました。

「SG-300」と「SEライトN/NK」を組み合わせればエコマークのOAフロアが実現。トリプルフレッシュ®消臭加工塩ビ壁紙「空気を洗う壁紙®TF-V」とともに、**足元から壁面まで環境にやさしい空間づくりを提案しています。**



SEライトN50

オフィスの床でCO2を19%削減

### リサイクルタイルカーペット「SG-300」

使用済みタイルカーペットから再生したリサイクルパウダーをバック材に、表面材(パイル糸)に自社生産しているペットボトル再生ポリエステル長繊維「スミロン®」を使用し、再生材料比率を25%まで高めたりサイクルタイルカーペットです。エコマーク新認定基準をクリアしています。

従来のナイロントイルカーペットに比べ、約19%のCO2削減が実証されています。



電気も光も使わない、24時間消臭

### 「空気を洗う壁紙®TF-V」

ホルムアルデヒドをはじめ、タバコ臭や4大生活悪臭を吸着分解する、住江独自の消臭技術「トリプルフレッシュ®」加工を施した今までにない新しい塩ビ壁紙です。「空気を洗う壁紙®TF-V vol. 2」では、不燃、準不燃タイプの2つの見本帳を新たに発表、市場で高い評価を頂いており、順調な伸びを示しています。



## 自動車・車両内装材分野でもエコ商材の拡大

自動車・車両内装材分野でも環境にやさしい商材の開発に積極的に取り組んでおります。

電車のシートがワイシャツに！

### 車両用ポリエステルシートクッション

ケミカルリサイクルで衣料品に生まれ変わるポリエステルシートクッション。従来のポリウレタンクッションよりも弾力性、耐久性、リサイクル性に優れ、環境対応型の次世代シートクッションとして注目を集めています。大阪工場に製造加工設備を新設いたしました。



新幹線N-700系にも使われています

CO2・燃費を削減する自動車内装インテリア

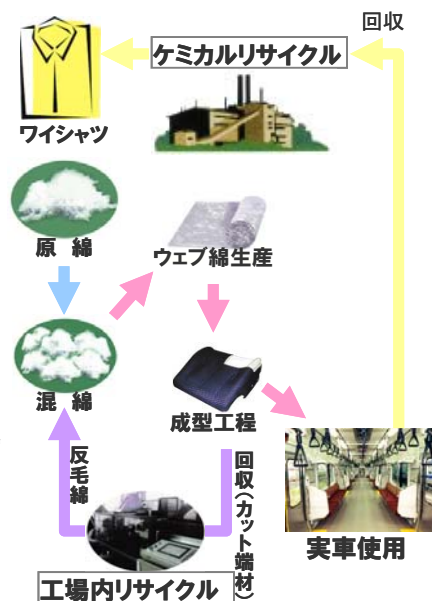
### 自動車用吸音カーペット

車両の軽量化と自動車室内の静寂性・快適性向上を目的として開発した「自動車用吸音カーペット」。車体の軽量化でガソリンやCO2を減らす、地球にやさしい技術を開発しました。日本市場および北米市場で受注が拡大しております。



フロアカーペットをはじめ、オプションマットなど幅広く採用されています。

### 車両用シートクッション材のリサイクルフロー





‘08年5月期中間の営業実績



ハイアットリージェンシー 東京に特注カーペットを納入

ハイレベルなもてなしで定評のあるハイアットリージェンシー 東京に特注カーペットを納入しました。機能性と心地よさを追求した客室には、上質な材料が惜しみなく使用され、当社からはトリプルフレッシュ®消臭加工を施した特注ウールカーペットが採用されています。また、大宴会場には特注アキスミンスターカーペットを納入しております。



古都奈良の迎賓館 奈良ホテルにカーペットを納入

明治42年に創業し、国内有数のクラシックホテルである奈良ホテルに別注ウールカーペットを納入しました。創業100周年に向けたリニューアル工事で、昨年の本館改装に続き、新館の客室および廊下にご採用いただきました。客室では、全室に住江の独自消臭加工技術である「トリプルフレッシュ®」を施しております。

‘08年5月期中間の営業実績



大宴会場「元禄の間」

やながわ おはな

柳川 御花 大宴会場に別注カーペットを納入

国指定の名勝「松涛園」を有し、九州で最も著名なホテル・結婚式場の一つである柳川 御花の大宴会場に、当社別注カーペットが採用されました。御花で所蔵されている歴史的所蔵品「御花 名品図鑑」より図柄を採用した特注柄で、ベースには日本伝統技法の辻が花を使い、大宴会場にふさわしい、一枚の日本画のような仕上がりとなっています。



神戸芸術センター 特別養護老人ホーム  
ファミリーイン瀬谷

「空気を洗う壁紙®TF-V」が売上急伸中

グループ会社である「ルノン」と共同で開発・商品化した「空気を洗う壁紙®TF-V」が順調に売上を伸ばしております。「空気を洗う壁紙®」は、当社のトリプルフレッシュ®消臭剤を壁紙の表面に塗布した消臭壁紙です。素材は汎用性のあるビニル壁紙で、販売価格もリーズナブルな設定としており、介護・福祉施設、ホテル、商業施設、マンション、一般住宅といった全国各地のあらゆる物件で採用されています。

## ‘08年5月期中間の営業実績

### ホンダ“NEW FIT”に内装材を納入



フルモデルチェンジしたホンダ“フィット”に当社のシート表皮材、天井材が採用されました。シートのメイン材とドア材には、上質なスウェード調ジャージを使用し、青ラメプリントとエンボスで柄を表現、ラメプリントによる光沢感とエンボスでの光沢感・凹凸感をシンクロさせた、今までに無いシート表皮材となりました。天井材に採用された不織布も、一般的な不織布と違い、表面にテクスチャー感を付与したマリフリースです。

### 日産“X-TRAIL”のシート表皮材に合成皮革「セルクロス」を納入



日産のSUV「X-TRAIL」に、当社が始めて手がけた合成皮革「セルクロス」が採用されました。セルクロスの一番の特長は、水を通さない防水性と、着座時のムレを緩和する透湿性という相反する機能を同時に有することです。なおかつ、自動車シート表皮材としての高耐久性、弾力性に優れ、環境にやさしい脱トルエンも達成しております。

19

## ‘08年5月期中間の営業実績

### マツダ“デミオ”にトリプルフレッシュ®消臭機能の付いた天井材を納入



マツダ“デミオ”の三代目となる新モデルに当社のトリプルフレッシュ®消臭加工を施した天井材が採用されました。今回のフルモデルチェンジは「環境」がひとつのキーワードになっており、当社が長年培ってきた、環境に配慮した技術・製品が高く評価されました。

### SAS(株)よりトヨタ新型“イスト”にカーテンシールドエアバッグを納入



3社合弁で設立したサイドカーテンエアバッグ製造会社「住商エアバッグ・システムズ」よりトヨタの新型“イスト”にカーテンシールドエアバッグを納入しました。2006年よりランニングチェンジ車種に納入を開始し、今回初めてフルモデルチェンジ時の採用となりました。

※住商エアバッグシステムズ株式会社・・  
住友商事（出資比率64.7%）、住江織物、（同33.3%）旭化成せんい（同2%）の3社で長崎県松浦市に2005年に設立。

20

## 会社概要

正式社名	住江織物株式会社 (Suminoe Textile Co., Ltd.)
本社住所	大阪市中央区南船場3-11-20
設立年月日	1930年12月26日 (創業1883年)
代表者氏名	吉川 一三
資本金	95億5千4百万円
従業員数	連結1,802名 単独390名 (2008年11月末現在)
上場市場名	東京 (1部) 大阪 (1部)
東証業種名	繊維製品
ISO取得状況	
ISO14001	奈良事業所、大阪事業所、滋賀事業所
ISO9001	奈良事業所、大阪事業所

## 沿革

1883年	大阪住吉で手織り段通の製作を始める
1891年	国会議事堂にカーペットを納入
1913年	住江織物合資会社を設立
1930年	住江織物株式会社を設立
1949年	株式上場
1954年	国内初タフティングカーペット機を導入
1955年	国産軽自動車の草分け「フライング・フェザー」を製作・販売
1958年	自動車用カーペット、シート地の生産を始める
1980年	国内初タイルカーペットの生産を奈良工場で開始
1998年	消臭機能「トリプルフレッシュ」開発 ISO9002登録
1999年	インテリア商品販売会社 (株)スミノエを設立
2003年	米国に自動車内装材の製造販売会社を設立 中国にホットカーペット製造販売会社を設立 中国・インドネシアに自動車内装材の製造販売会社を合併で設立
2004年	奈良工場・床材事業部門を住江奈良株式会社として分社設立 長崎県にサイドカーテン・エアバッグの製造販売会社を合併で設立
2005年	中国 広州市に自動車内装材の製造販売会社を合併で設立

## 主な営業品目

### インテリア内装材

- 床材
  - 各種カーペット
  - 各種ラグマット
  - 硬質床材・ウッドフロア
  - フリーアクセスフロア 他
- カーテン
  - 各種カーテン
  - ローマンシェード
  - カーテンレール・アクセサリ
  - 緞帳 他各種施設用諸幕 他
- 壁装材・美術工芸織物
  - 各種壁装材
  - 各種緞帳
  - タペストリー
  - テーブルセンター 他
- 椅子張地

### 自動車・鉄道車両内装材

- 自動車内装材
  - カーペット
  - シート表皮材
  - 天井材
  - 自動車用品（オプションマット  
他）他、自動車内装材全般
- 鉄道車両内装材
  - シート表皮材
  - カーテン
  - カーペット
  - シートクッション
  - 広告宣伝シート 他

### その他

- ナッセンジャープリント
- 顔料プリント 遮水シート
- 床暖房 福祉機材
- 空気消臭清浄機 他